高松養護学校での「個別の教育支援計画」の活用と更新の流れ

高松養護学校
からだと学びの相談センター
（０８７）８６５－４５００

①年度を超えて支援内容を引き継ぎ、支援を積み重ねる。
②校内、校外の関係者との打ち合せや会議に持ち込み、児童生徒のより良い生活に役立てる。
③年度内に変更のあった内容を「随時反映」させて、支援を最新の状態にブラッシュアップする。

4月初

前担任が作成した更新案の引継ぎ

・案に沿って支援を開始
・不明な点は前担任に確認

内容確認
新しい要望や
情報の聞き取り
家庭訪問

反映

計画案を資料にした話し合い
校内での打合せ

反映

5月末

年度初めの更新完了

・管理職が確認した後、保護者に配布

随時

関係機関との会議に持ち込んで使用

・「サービス担当者会議」などの校外の関係機関との会議で説明
・連携して取り組んでくれる内容を確認

更新　**結果を反映させて更新**　随時、保護者に配布

随時

校内のケース会議などで使用

・資料として持ち込んで情報の共有
・支援内容の変更などを確認

更新　**結果を反映させて更新**　随時、保護者に配布

10月初

前期末懇談会

・取組状況の説明
・新たな要望の聞きとりなど

更新

関係機関との会議で使用

更新

校内の会議・打合せで使用　**随時**

2月初

年度末の評価

・ここまでの取組を振り返る

3月初

年度末懇談会

・本人・保護者への説明
・次年度の希望や変更点の聞き取り

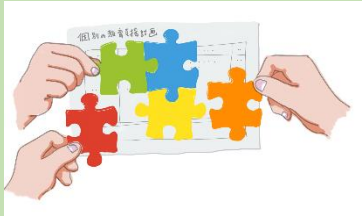
3月末

次年度初めの更新案の作成

・年度末評価と、年度末懇談の結果を踏まえて作成

本校が目指す「個別の教育支援計画」の役割

積み重ねた
支援を引継ぐ



支援のピース（連携）
を組み立てる